

疫学研究のお知らせ

私達は、相馬中央病院、福島県立医科大学、東京大学、京都大学、エジンバラ大学、産業技術総合研究所との共同研究で、下記のように疫学研究を実施しております。本研究は、南相馬市立総合病院倫理委員会での承認を得た上で、個人情報を持定できない形で行っております。しかし、該当する方がご自分の情報を使用して欲しくない場合は、これを拒否することも可能です。

・研究計画名

福島原発事故後の浜通り周辺地区住民における健診・検診結果と被ばく関連データに関する解析

・研究の意義・目的

本研究は、福島県浜通り周辺地区において、東日本大震災及び原子力事故が地域住民の健康状態に及ぼす影響を明らかにすることを目的とするものです。

・研究の対象と方法

これまでの浜通り地区および連携病院周辺の住民（市民及び希望者、乳幼児、小児、高齢者、妊婦、作業員を含む）を対象として行われた健康診断、学校健診、がん検診、被ばく検診のデータ、および今後行われる予定の健康診断、学校健診、内部被ばく外部被ばく検診、がん検診、健康相談会のデータを用いて、住民の属性別の健康状態の解析、および被ばく量の推定とその健康状態の関係性について解析を行います。対象期間は、統計解析に十分なデータ数が得られると考えられる震災前過去約5年前から現在までの全例を対象とします。また、南相馬市立総合病院がその結果のデータを収集している各健診・検診等の参加者、及び対象となっていた方に関しては、参加や不参加に関する要因を検討するため、検診実施時に対象となっていた全ての方々に関して、南相馬市の把握する住民基本台帳の情報を用いて解析を行います。上記の健診および検診データを以下の協力施設と共同して解析を行います。データの受け渡しの際には結果以外の個人が特定されるデータの提供は行いません。匿名化は当院または検査を行った施設で行われますが、その施設間での対応表の受け渡しは行いません。

・個人情報保護について

本研究において用いられる情報はそれぞれの健診・検診を行った施設にて匿名化が行われたうえで、主たる研究機関である当院へ提供され、管理・保存されます。

・資料提供先

相馬中央病院 〒976-0016 福島県相馬市沖ノ内 3-5-18 内科 森田知宏

福島県立医科大学 〒960-1247 福島県福島市光が丘1番地

健康リスクコミュニケーション学講座・放射線医学県民健康管理センター健康調査支援部門リスクコミュニ

ケーション室：准教授・副室長 村上道夫、助教 竹林由武、博士研究員 木村悠子

公衆衛生学講座：学内講師 森山信彰 助手 小野道子 修士課程 園田友紀

放射線健康管理学講座：教授 坪倉正治 助手 安井清孝 伊東尚美 博士課程 澤野豊明 伊東尚美 齋

藤宏章 樋口朝霞 小橋友理江 島津勇三 嶋田裕記 講座等研究員 趙天辰

総合科学教育研究センター：博士研究員 黒田 佑次郎

慶應義塾大学医学部 医療政策・管理学教室 〒160-8582 東京都新宿区信濃町35

特任准教授

東京大学大学院医学系研究科 国際保健学専攻 国際保健政策学 〒113-8654 東京都文京区本郷7-3-1

特任助教

野村周平

京都大学大学院医学研究科 社会健康医学系専攻 健康情報学分野 〒606-8501 京都府京都市左京区吉

田近衛町 助教 西川佳孝

エジンバラ大学 School of Social and Political Science

Old College, South Bridge, Edinburgh EH8 9YL, United Kingdom (イギリス)

博士課程 レポード・クレア

産業技術総合研究所 安全科学研究部門 〒305-8569 茨城県つくば市小野川16-1

主任研究員 小野恭子

・ 研究責任者

南相馬市立総合病院 〒975-0033 福島県南相馬市原町区高見町二丁目54番地の6

院長 及川友好

・ 参加拒否の自由

参加拒否は自由であり、随時参加の撤回が可能です。それにより不当な医療上の不利益は発生しません。

参加拒否をご希望される場合は、下記にご連絡ください。

・お問い合わせ先

南相馬市立総合病院 〒975-0033 福島県南相馬市原町区高見町二丁目 54 番地の 6

地域医療研究センター 坪倉正治 電話： 0244-22-3181(代表)